



南中だより

平成26年11月14日
東久留米市立 南中学校
校長 川上 智

東京都 体力・運動能力に関する調査の結果について

生徒への教育は、知育、徳育、体育で構成されており、心身共に調和のとれた人格の完成を目指して行われることが基本です。特に体力は人間のあらゆる活動の源であり、意欲、気力、忍耐力などの精神面の充実にも深く関わっています。ところが、現在、我が国の次世代を担う児童・生徒の体力は長期的に低下傾向にあります。特に中学生の体力水準は低い状況にあります。そこで、東京都教育委員会は平成23年度から東京都統一体力テストを開始し、その結果を学校や生徒に還元し、一人一人が体力向上に取り組めるようにしています。今回はその平成26年度に実施した調査の学校全体の結果を速報値としてお知らせします。

※体力・運動能力に関する種目は、

握力 上体おこし 長座体前屈 反復横とび 持久走 (20M シャトルラン)
50M走 立ち幅とび ハンドボール投げ の8種目です。

【男子】体力合計点 ※平均点で表示

	南中学校	市	東京都	全国
1年	34.4	31.9	31.7	34.1
2年	44.4	40.6	39.9	42.9
3年	53.2	48.5	46.6	49.4

【女子】体力合計点 ※平均点で表示

	南中学校	市	東京都	全国
1年	47.3	41.7	41.6	44.5
2年	49.4	47.1	46.8	49.6
3年	52.9	50.9	49.1	50.9

男子は、全学年で全国平均、東京都平均より高くなっています。

女子は、1、3年は全国平均、東京都平均より高く、2年は東京都平均よりは高いが、全国平均よりやや低くなっています。

2020年オリンピック・パラリンピック競技大会は東京で開催されます。子供たちがスポーツや運動に親しみ、生涯にわたって心身共に健康で充実した生活を実現していく力を身に付けることができるよう、学校は保健体育の授業や体育的行事の充実に努めていく必要があります。

現在、本校の体育の授業では、技能を高めるために「どうすればより良くできるのか」等を思考・判断させ学習カードに記入させる取組を継続して実施しています。また、運動会や持久走大会では、生徒一人一人に個人目標を設定させ、目的をもって朝練習を行うなど自主的に運動する環境づくりに努めています。

12月5日には持久走大会があります。子供たちには学習とともに、体力の向上にもしっかりと取り組んで欲しいと思っています。

2012 ロンドンオリンピック女子マラソン 日本代表 尾崎好美選手が来校

11月20日（木）午後1時35分から本校体育館にて講演

テーマ「やりきること・あきらめないことの大切さ」

12月5日の持久走大会に向けて、また、来る2020年東京オリンピックに向けてオリンピックに関する事など、トップアスリートとして活躍した尾崎選手から貴重なお話をいただきます。

子供たちに、「やりきること・あきらめないことの大切さ」を実感して欲しいと思っています。

尾崎好美選手

1981年生まれ

2008年 第30回東京国際女子マラソン 優勝

2009年 第12回世界陸上選手権ベルリン大会 女子マラソン競技 銀メダル

2011年 第2回横浜国際女子マラソン 優勝

2012年 ロンドンオリンピック女子マラソン 19位

など数々の大会において優秀な戦績をのこされています。

スペースに限りはありますが、ご都合がよろしければ保護者の方もご参加ください。

おめでとう

サッカー部 第11ブロックサッカー新人大会 優勝（都大会へ）
卓球部 第35回東久留米市中学生卓球大会 優勝
1年生の部 2位郡山 大 3位高橋 和毅（敬称略）